

## 令和4年度 第1学期始業式 式辞

新しい年度、令和4年度が始まりました。  
みなさん、3年生への進級おめでとうございます。  
3月23日に2年生の修了式を終えたばかりでしたが、いよいよ中学校生活最後の3年生の幕開けとなります。

昨年度、みなさんは全校生2人の学校生活を送り、前向きにやるべきことを一つ一つクリアしていきましました。今年度は3年生として「学校の顔」として責任がさらに大きくなりますが、それ以上に期待やわくわく感も大きいのではないかと思います。あなたたちひとりひとりが湯本中学校での主人公です。

今後、昨年度学んだたくさんを学校生活に生かしてほしいと思います。湯本中学校の伝統を引き継ぎながらも、あなたたちにしかできないオリジナルの発想で楽しく充実した学校生活を作り出していきましょう。

そこで、年度のはじめにみなさんに2つお願いがあります。

1つ目は、何かを取り組み始めたら最後まで諦めずに取り組んでほしいということです。みなさんの中には可能性が無限大に広がっています。自分の可能性は、ある程度時間をかけて物事に取り組まないとわからないものです。ぜひ、自分の可能性を広げるためにも、最後まであきらめずに取り組む時間を作ってほしいと思います。

2つ目は自分の進路に真剣に向き合ってほしいということです。今年度、みなさんは人生における最初の進路決定の時期を迎えます。将来どのような人生を送りたいのか、そのためにはどんな高校を選択すればいいのかななどを、自分のこととしてじっくりと考えていきましょう。

あなたたちのそばには、いつでも相談にのってくれたり、助言をしてくれたりする先生方がついています。安心していろいろなことを相談してください。

さて、今年度も「たいお・う・し・て・マス・か」を意識した取り組みを継続し、コロナ感染防止に取り組んでいきましょう。

そして、その中で周りの人たちの良さを認め合い、一人一人が生き生きと活動している姿を見せてほしいと思います。

最後に、みなさんの今年1年の活躍を期待して、式辞とします。

令和4年4月6日

天栄村立湯本中学校長 渡部 幹雄